

守山まるごと活性化 議事要旨

会議名: 第4回ふるさとづくり委員会

日時: 令和2年2月25日(火)

場所: 速野会館大会議室

出席者: 堀江清、馬場敏明、山田良彦、今井知春、四辻喜代志、本山福賤子、井野清治、葭田喜代嗣、田中稔、永尾秀幸、西村喜知、藤田良行、宮川美紀子、前田正樹、伊藤潔、西村實、鳥毛宗忠、鳥毛裕子、藤川祐子、山岡龍二(23名)

出席者(行政): 速野会館 赤井館長、尾中主任

議題	まるごと活性化推進チーム各グループの進捗状況、令和元年度ふるさとづくり委員会事業報告、予算執行見込みおよび次年度の予算(案)、ふるさとづくり委員会だよりの発行、速野学区ふるさとづくりフォーラムの開催結果、東京2020オリンピック聖火リレー滋賀県聖火リレーの参加協力について
会議要旨	
内容	
<p>1 開会 2 学区長あいさつ 3 委員長あいさつ 4 検討事項</p> <p>(1)まるごと活性化推進チーム各グループの進捗状況について ○A: ポケットパーク毎月整備。他のプロジェクトメンバーでお手伝い頂ける方はお申し出ください。 速野学区鮎寿司試食会の開催(12/15) 参加者11名 次年度サイクリングイベント開催(5/17)→打ち合わせを行っていく。 ○B: おまがりぼたる保護再生活動支援・・・幼虫放流会(4/29)、観察会(6/22、8/21～28) ふれあいウォーキングの開催(11/9) びわこ地球市民の森で実施。 ○C: 森づくりセンター情報交換会(12/7)・・・県、市、指定管理者(シダックス)、ふるさとづくり委員会委員長、Cプロジェクトメンバーが参加して、有意義な情報交換会になった。 びわこ地球市民の森ウォークラリー(2/15) 参加者24名 楽しいイベントとなった。 ○D: 夏休み大川自由研究室(8/5)、小学生向け学習支援(8/20)、学習支援・農業支援(8/29)、中学生向け環境学習会(8/31)、冬休み大川自由研究室(12/26)、大川交流会と植樹のつどい(3/8) 予定。春休み大川自由研究室(3/25)予定。 ○E: ふるさと紹介のつどい開催(2/8) 参加者80名 予想参加者数を上回り盛況だった。 各自治会長に自治会での歴史、文化、名称、先人の言い伝えがあれば教えていただきたい。 ○F: 学区民のつどい(10/20) PR活動を実施。ふるさとづくりフォーラム開催(1/25) 参加者62名 意見をまとめて参考資料として県へ提出する。オリンピック聖火リレー滋賀県聖火リレー現地下見(3/7)、広報紙の発行(3月)</p> <p>(2)令和元年度ふるさとづくり委員会事業報告について A～Fのプロジェクトがそれぞれ事業を実施した。</p> <p>(3)予算執行見込みおよび次年度の予算(案)について 現在未執行分については、各プロジェクトの必要経費を支出し、最終的にはすべて使い切る予定。 次年度の予算・・・630,000円で令和元年度と同額。</p> <p>(4)ふるさとづくり委員会だよりの発行について 昨年度のふるさとづくり委員会だよりを参考に今年度事業の写真を多用し作成する。 →速野学区へ全戸配布していく。</p> <p>(5)速野学区ふるさとづくりフォーラムの開催結果について 日時: 1月25日(土)13:00～16:25 参加者: 62名 内容: びわこ地球市民の森散策。元滋賀県知事、森づくりセンター所長、市長による基調報告。テーマごとに分かれてグループ討議。グループ討議発表。 メインテーマ:「びわこ地球市民の森の魅力づくりについて」 基調報告、グループ討議で出た意見をもとに、「びわこ地球市民の森への期待」としてまとめた。 ①整備コンセプトの多層化、②園内のさらなる整備、③地域活性化の拠点、④住民意見の反映と多様な利活用への理解→参考資料として県へ提出する。今後もびわこ地球市民の森について考えていく。</p> <p>(6)東京2020オリンピック聖火リレー滋賀県聖火リレーの参加協力について 日時: 5月28日(木)10:00～ びわ湖大橋米プラザ出発 走行ルート: びわ湖大橋米プラザから琵琶湖サイクリストの聖地碑まで (ピエリ守山駐車場～湖岸堤経由) 約4km →回覧等で各自治会へ参加協力依頼を行う予定。 ・速野学区としての取り組みについて 横断幕の作成、Tシャツの作成、はまひるがお饅頭の振舞いを予定している。</p>	
決定事項	まるごと活性化推進チーム各グループの進捗状況、令和元年度ふるさとづくり委員会事業報告、予算執行見込みおよび次年度の予算、ふるさとづくり委員会だよりの発行、速野学区ふるさとづくりフォーラムの開催結果、東京2020オリンピック聖火リレー滋賀県聖火リレーの参加協力について
次回以降について	